

外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「転移性前立腺癌に対する治療について検討」への協力をお願い

当院では過去に下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。本研究は、既に診療を受けられた患者さんの診療記録などを用いる「後ろ向き研究（レトロスペクティブスタディ）」であり、新たな検査や通院などをお願いすることはありません。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

① 研究の対象

- ・2020年4月から2025年5月までに当院で転移性前立腺癌と診断され治療を受けられた患者さん
- ・上記の中で【次世代統合的病理・遺伝子診断システムの開発（網羅的遺伝子解析と形態学的病理診断を同時並行して実施し、次世代型の統合的ながんの診断システムを開発する研究）】に同意をいただいた患者さん。

② 研究期間

研究実施許可日から2026年12月31日

③ 研究の目的・方法

転移性前立腺癌には複数の治療法がありますが、個々の症例においてどの治療法が最適であるかは明確にはなっていません。本研究では、過去に当院で転移性前立腺癌と診断され治療を受けられた患者さんの診療記録を分析し、各治療法の効果や副作用、安全性について検討します。またがんパネル検査の結果との関連についても検討します。

④ 研究責任者

亀山 紘司 所属 中部国際医療センター 泌尿器科

⑤ 共同研究者

水谷 晃輔 所属 中部国際医療センター 泌尿器科

亀井 信吾 所属 中部国際医療センター 泌尿器科

横井 繁明 所属 中部国際医療センター 泌尿器科

石原 哲 所属 中部国際医療センター 泌尿器科

出口 隆 所属 中部国際医療センター 泌尿器科

研究への参加辞退をご希望される方へ

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありません。また、ご自身に新たに費用が発生することはありません。本研究に関する質問等がありましたら、以下の連絡先までお問い合わせください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には、研究の対象といたしませんので、以下の連絡先まで申し出ていただけますようお願いいたします。なお、本研究は中部国際医療

センター倫理審査委員会の承認を受け、中部国際医療センター病院長の実施許可を得ております。また、この研究の参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当病院における診療・治療において不利益をこうむることはありません。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び研究施設に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりうる利益相反」は存在しません。

連絡先

中部国際医療センター 泌尿器科

電話番号 0574-66-1100（内線 7611）

責任者氏名：亀山 紘司